

この度は1ヶ月研修をさせていただき、誠にありがとうございました。

はじめに、私がそよかぜ診療所を研修先に選んだ理由としては、両親の出身地に近いこと、祖父母が在住しているということ、よく訪れている場所であるにもかかわらず、医療に関してはよく分かっていないことから、知ってみたい、そのような理由から選ばせていただきました。

初日に到着してみると、そのスタッフの多さ、専用自動車の多さ、診療所の広さに驚きました。そよかぜ診療所には、内科、外科の診察、訪問診療・訪問看護・訪問リハビリといった幅広い医療を提供するために、たくさんのスタッフがおり、数多くの医療機器や幅広いスペースがあるのです。

1日の主な流れとしては、午前中は採血や頸動脈エコー、心エコーといった検査、午後は訪問診療といったものでした。訪問診療に関しては、後半には医師は研修医私1人といった体制で行われました。このように、研修医が多くのことを自主的にさせていただけたのは、患者さんがそよかぜ診療所を信頼しているからこそだと強く感じました。患者さんとお話している時も、いかにそよかぜ診療所を信頼しているか、よく伝わってきました。私も患者さんやそのご家族に信頼してもらえるような医師になりたいと改めて思った1ヶ月でした。数々の訪問診療をさせていただきました。患者さんが実際に生活している様子を覗いたり、ご家族とお話をしていると、患者さんがどういう生活を望んでいるかが伝わってきます。これから診療にあたる際には、診察室の向こう側、その患者さんの日常を想像しながら、行いたいと思いました。

訪問診療だけでなく、訪問看護・訪問リハビリ、その他事業所との連携は、日々の研修の中で自然に学んでいる部分もあり、また自分でも勉強しながら、在宅医療に関しての知見を深めることができました。今まで文字でしか学んできてこなかったことのその実際を自分の目で見ることができました。

病院にいと、外の気温や天気を知らずに、1日を終えることはよくあります。訪問診療の道中、自然豊かなその景色を見ながら、いつも心が安らかになるようでした。この1ヶ月、スタッフの方々や患者さんと天気に関する会話をよくしました。それだけ自然に触れ合っていたんだなあと、今になって思います。

そよかぜ診療所にはチームとしての一体感をとても感じていました。皆で協力して最良の医療を作り上げ、それを患者さんに提供しようという強い意志が毎日伝わってきました。その姿勢は、今後の私に大きな影響になったと思っています。

改めて、この1ヶ月間たくさんの貴重な経験をさせていただきましたこと、心より感謝申し上げます。この研修を実現させてくださった診療所の皆様、関わらせていただいた患者様・ご家族様、本当にありがとうございました。